

現代アフリカ地域研究センターでは日本アフリカ学会関東支部との共催で第57回ASCセミナーを開催します。スピーカーは明治大学の榎本珠良特任教授です。

新型コロナウイルス感染症拡大とBLM運動を契機に、開発・人道支援に潜む人種主義や差別に向き合おうとする議論、援助の「現地化」や「脱植民地化」を求める動きが広まりつつあります。本セミナーでは、開発・人道支援と政策領域やアクターが重複している「人道的軍備管理」分野において人種主義的な政策や行為を可能にしてきた構造や制度を分析します。

「人道的軍備管理」 における人種主義

Black Lives Matter 運動後の 開発・人道支援と軍備管理

©UN Photo/Martine Perret

日時：2021

2/18 木

17:40 ~ 19:10
(JST)

講演者：

榎本 珠良 氏

明治大学研究・知財戦略機構
特任教授

❖場 所：Zoomでのオンライン開催

❖使用言語：日本語

❖参加費：無料

❖参加をご希望の方は、上記QRコード、または本セミナー案内ページ (www.tufs.ac.jp/asc/news/210218ASCSEminar57.html)より事前にお申し込みください。定員：300名。申し込み〆切：2021年2月16日(火)。定員に達ししだい締め切らせていただきます。



African Studies Center
Tokyo University of Foreign Studies

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター

住所：〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 研究講義棟 4F 401E2 号室
TEL：042-330-5540 FAX：042-330-5884 e-mail：asc@tufs.ac.jp